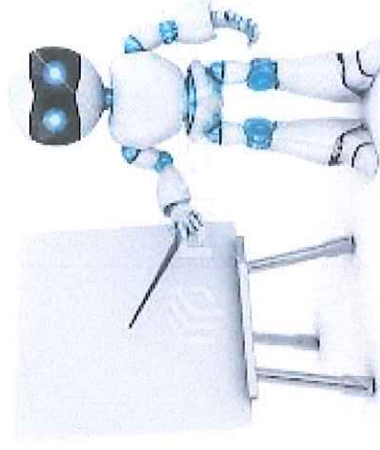


ロボット開発の必要性

ぼくは、日本の米作り持続可能にするためにロボット
開発を提案します。
日本の米作りの問題は、人手不足、金不足などです。
その原因は、若者の農業離れ、高齢化、収入不足など
考えました。その根本は、若者の体力不足、収入不足です。
提案を実現すると、人手不足もロボットでカバーできる。

提案は ロボット開発

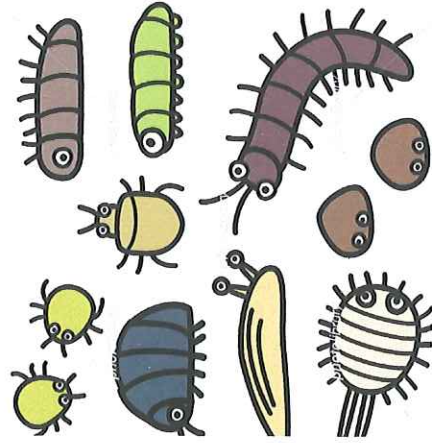


課題 & 現状

人不足



害虫



耕すの大変



金不足



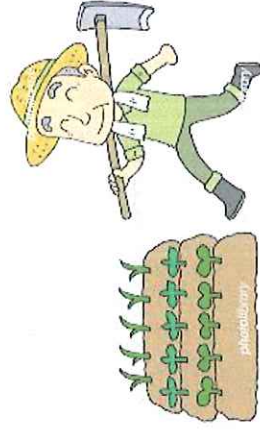
解決方法

人手不足は

ロボット開発!!

耕すの大変は

ロボット開発



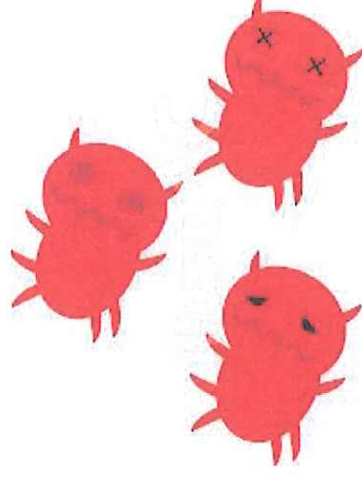
害虫は

専用の毒開発!!



金不足は

募金!!



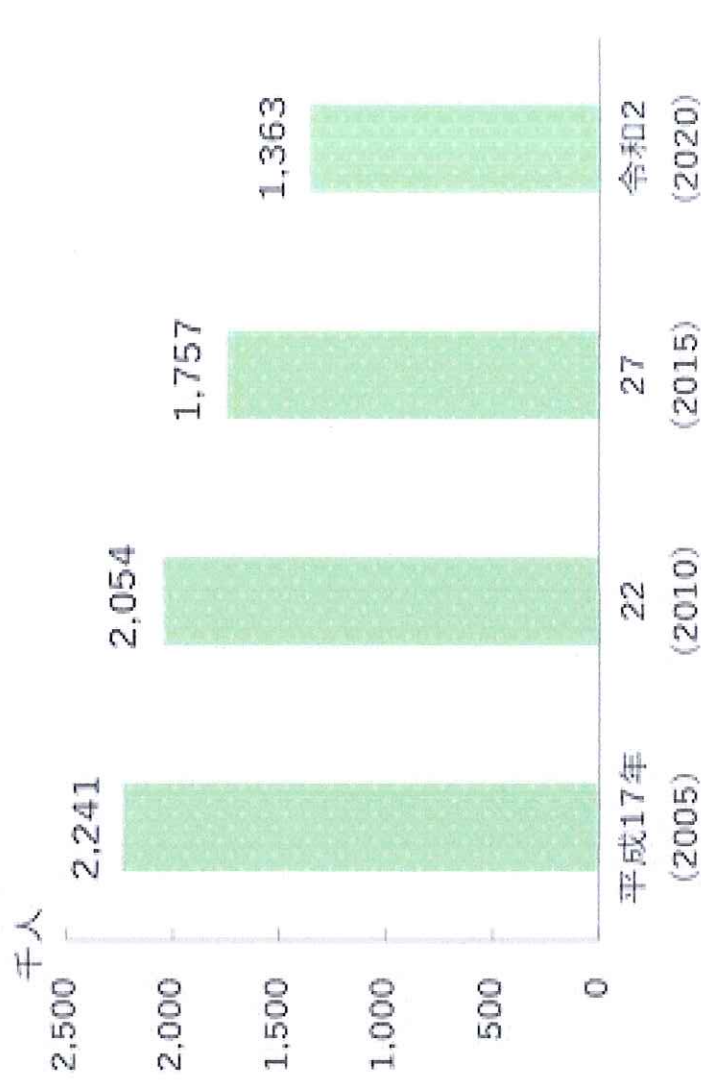
農家は年々

減っているから

ロボットは

必須!!

図表 特-1 基幹的農業従事者数



資料：農林水産省「農林業センサス」、「2010年世界農林業センサス」
(組替集計)

注：1) 各年2月1日時点の数値

2) 平成17(2005)年の基幹的農業従事者数は販売農家の数値

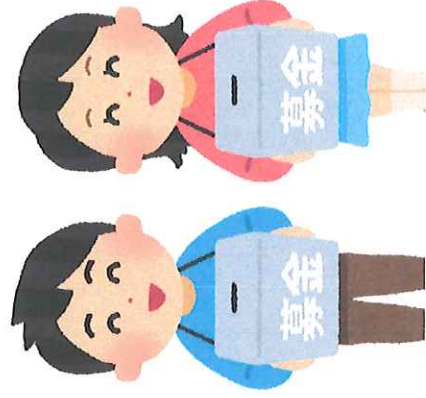
ロボット開発をするため

金必須

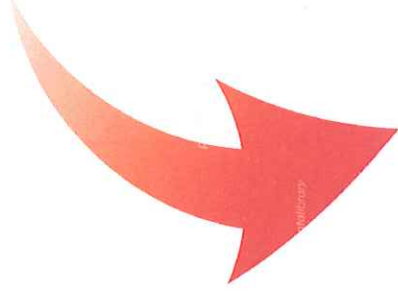
お金が必須のため.



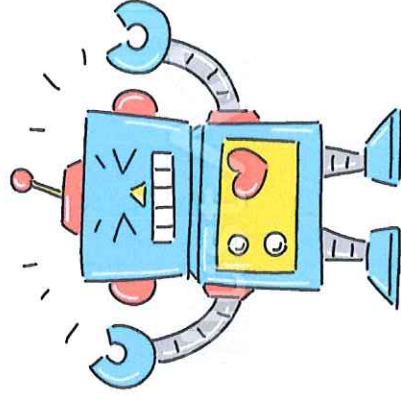
募金!!



募金すると



ロボット開発



No. 2提案

害虫専用の毒噴射など

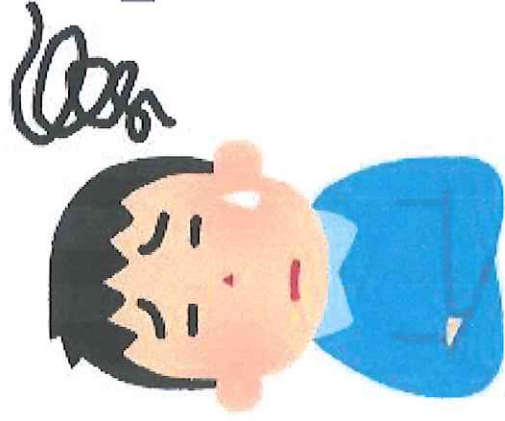
細かい作業は人間!!

水やりなどはロボ

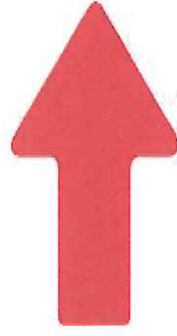


提案を実現すると

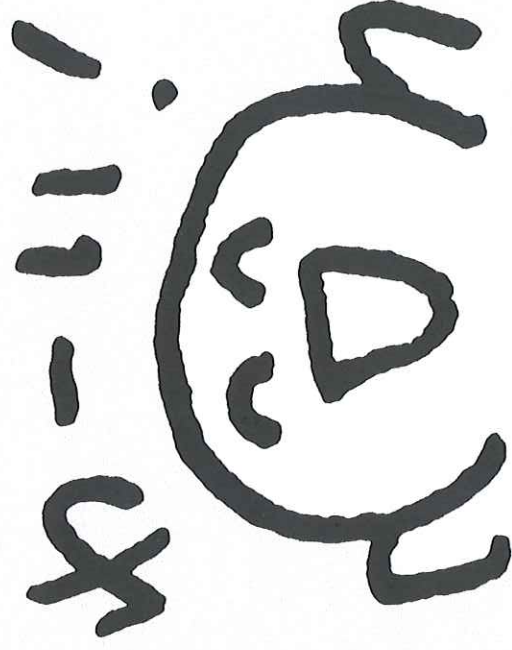
人手不足でもロボがいれば、はかどる



ロボが作られると...



仕事がはかどりみんなハッピー

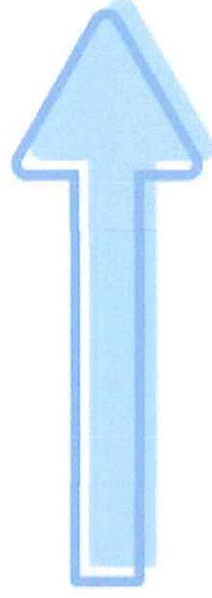


前のページの続き

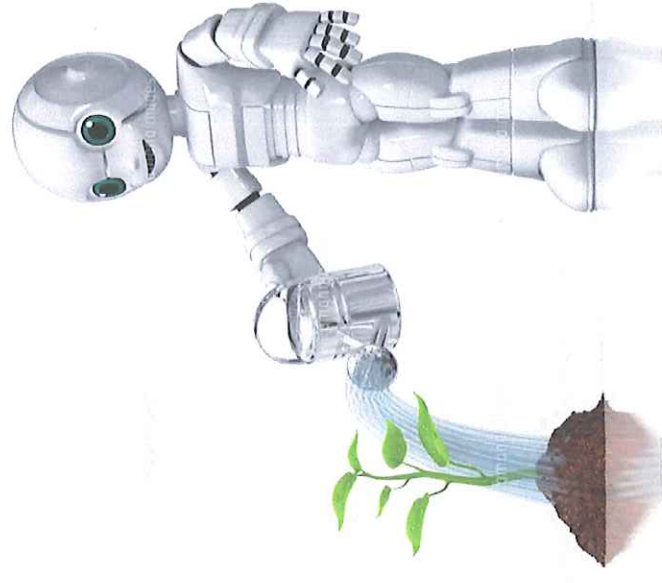
畑を耕すのはロボができる!!



前までは人 開発が進むと....



ロボット開発!!



提案を実現するとのまとめ

はかどる!!

楽!!

ロボットは必要!!

これで、Cはんの発表をおわります

ご清聴
ありがとうございました

